

大阪証券取引所 ヘラクレス市場

平成 18 年 11 月 30 日

各 位

東京都文京区白山五丁目1番3号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 杉野 文則

(コード番号:4316)

問合せ先:経営企画室長 大谷 英也

**ビーマップ、日本ヒューレット・パッカード社の PDA に
位置情報活用パーソナルナビゲーションを提供**

株式会社ビーマップ(本社:東京都文京区、代表取締役社長:杉野文則)は、位置情報活用サービスとして、『b-Walker』及び『b-Walker』パーソナルナビゲーション版を提供しております。この度、日本ヒューレット・パッカード株式会社(以下「日本 HP」、本社:東京都千代田区、社長:小田晋吾)が11月30日に発表いたしました新携帯情報端末『HP iPAQ rx5965 Travel Companion』に、『b-Walker』パーソナルナビゲーション版を「b-Walker For iPAQ NAVI」の名称で提供することになりました。

当社は、モバイル端末を活用した位置情報サービス基盤の提供、ブロードバンドサービス基盤のインフラ構築を行っております。現在 PND (Personal Navigation Device) 市場が急拡大しており、当社は、PND 市場の牽引者として、位置情報活用サービス「b-Walker シリーズ」をベースに、PDA(情報携帯端末)や HPC(ハンドヘルド PC)端末、SmartPhone(携帯電話と PDA 機能を融合したハイブリッド型端末)むけに提供してまいりました。昨年 7 月 28 日に発表したとおり、日本 HP の『hx4700 GPS バンドルモデル』及び『hx2110 GPS バンドルモデル』に提供して参りましたが、このたび新製品にも採用されることとなりました。今後も我々の持つ技術をベースに様々な形で製品サービスを市場に投入してまいりたいと考えております。

近年における主要交通機関の駅周辺や店舗内における無線 LAN ホットスポットの急速な拡大に伴い、外出時における屋内外での無線通信が容易に可能な環境が整いつつあります。また、携帯電話機能と PC 機能を融合したハイブリッド型の携帯電話・PDA 端末も実用化が始まり、今後普及が進むものと思われます。こうしたユーザー環境の変化と新技術の一般化によりコンシューマー用途ならず法人企業活動においても、GPS による位置情報ニーズも高まると期待されています。この新製品の登場により、いっそう新たなビジネス機会を創出していく事が出来ると考えております。

当社は今後とも、コンシューマー、法人市場に対して日本 HP をはじめとしたハードウェアメーカー様、流通商社様など共同で、GPS 機能を核とする位置情報サービスの展開拡大に取り組んで参ります。

以上

なお日本ヒューレット・パカード株式会社については、
こちら(<http://www.hp.com/jp>)を、
同社の GPS 内臓 PDA については、
こちら(<http://www.hp.com/jp/pocketpc/>)をご参照下さい。

< 本件に関するお問合せ先 >

株式会社ビーマップ

事業開発第三部

- ・ 電話番号:03-5842-5115
- ・ FAX番号:03-5842-5044
- ・ メールアドレス: info-walker@bemap.co.jp

記載の商品名などは一般に各社の商標または登録商標です。掲載文中では、TM、(R)マークは明記していません。

記載の会社名および商品名などは、本リリース発表時点のものです。